

International
Development
Planning
Contest
2022

主催
京都大学 産官学連携本部
イノベーションマネジメントサイエンス
起業・教育部

後援
一般財団法人
三菱みらい育成財団

国際開発 プランニング コンテスト

2022

参加資格

国際開発に関心があり、
将来国際開発に貢献したい思いのある
高校生及び大学1・2年生

開催時期

2022.12.17 — 2023.2.8

コンテスト上位入賞者は2023.3.10-3.15アメリカ研修

会場 12月17日 | ガイダンス……………QUESTION (京都市中京区河原町通御池下 下丸屋町390-2)
12月-2月 | リモートフィールドワーク……………オンライン
2月6-8日 | コンテスト……………QUESTION

講師 真鍋希代嗣 [京都大学 産官学連携本部 特任准教授、元世界銀行コンサルタント、元JICA外部専門家、元マッキンゼー・アンド・カンパニー]
樋口辰徳 [国際協力機構 (JICA) 南アジア部企画役、元経営コンサルタント、元私立高校国際連携推進センター長、元外交官 (国連代表部)]
殿内海人 [国際協力機構 (JICA) 企画部、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士前期課程修了]
その他、国際機関や民間企業の関係者とも調整中

参加費 無料・旅行保険料、飲食費、国内会場および米国研修参加者は国内空港までの交通費等、個人的な費用は各自負担となります。

国際課題の解決方法を自ら考え、自らのキャリアにつなげる

将来グローバルな課題解決を仕事にしたいと考えている
どうすれば国際開発に関係する職業につけるかに関心がある
SDGsのようなグローバルな課題に関心がある

プログラムの特徴

- i 国際開発の概要やトレンドをわかりやすく知ることができる
- ii 国際開発分野で活躍するために必要な論理的思考力やコミュニケーション能力のトレーニングができる
- iii 経験豊富なプロフェッショナルからの学びや交流を通じて自分の関心分野を深め、キャリアの選択肢を広げることができる
- iv グループワークや懇親会を通じてプロフェッショナルや同じ関心を持った学生とのネットワークが構築できる
- v コンテスト上位入賞グループには、アメリカ(ワシントンDC)研修で更なる研鑽の機会を提供

期待する受講生像

企画概要(予定)

	日時	内容
Day 1	ガイダンス 2022年12月17日 10:30-18:00	企画内容説明 グループ分け、自己紹介 基調講演 (コンテストで選択するテーマの背景を知ることができる)
Day 2,3	リモートフィールドワーク 2022年12月-2023年2月 (期間内に90分×2回)	2カ国の発展途上国から1カ国を選び、相手国の学生と交流し、異文化コミュニケーションを体験 プランニングコンテストのテーマにつながるテーマについての質問も交えたコンテストの準備
Day 4,5,6	プランニング合宿 2月6日-8日(二泊三日の合宿) 2月6日10:30集合 2月8日18:00解散予定 (宿泊施設は近隣のホテルを用意します)	国際開発の第一線で活躍する講師陣の講演 (国際開発のトレンドや課題解決のノウハウを知ることができる) グループで国際開発課題の解決方法の提案・発表 審査員からの丁寧な講評 キャリア座談会、懇親会、学生同士でのレビュー等、ネットワーク構築やキャリアを考えるイベントが盛りだくさん
	アメリカ研修 (コンテスト上位入賞グループのみ参加可能) 3月10日-15日 (関西国際空港発着/講師も同行します)	入賞した課題解決提案をもとに、世界銀行の職員や大学院生と議論

定員数 50名程度(書類選考あり)
申込締切 2022年11月30日[水]
申込URL <https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/event/place/other/13593.html>



お問い合わせ venture@saci.kyoto-u.ac.jp



京都大学



一般財団法人
三菱みらい
育成財団